

わかば通信第6版秋到来号

秋到来のごあいさつ

皆様は今年どんな夏をお過ごしになったのでしょうか？今年の夏は例年になく冷夏で涼しかったため社会にも大きな影響を与えたようです。ところが、9月に入って一転、残暑が厳しくなり、真夏日が続きました。お彼岸が過ぎると今度は、朝晩の寒暖の差が出始めました。風邪を引いたり、体の不調を訴えたりということで病院へ来る機会が多くなる季節ですが、どうぞ温度管理に気を配って、元気な秋をお迎え下さい。

秋といえば「食欲の秋」。ついつい食べ過ぎて体重コントロールが難しくなり、食欲の秋一変ダイエットの秋になってしまいがちです。糖尿病、高脂血症をはじめとする生活習慣病があふれかえっている現代社会において油断は禁物です。この秋しっかりと食養生して、お正月のおせち料理すら我慢しなければならなくなる事態を予防しましょう。

踊る阿呆に見る阿呆♪



去る8月15日、阿波踊り「ほんま連」の皆様が近藤内科病院に訪問阿波踊りに来て下さいました。一階のフロアーから順に2階、そして3階へと練り踊る姿は圧巻でした。

お盆期間中、徳島の町は阿波踊り一色。熱気やよしこのの響きがテレビでしか見れない患者さん。見たくても見に行けない患者さんたちにとっては本当にありがたい企画だと思えます。

よしこのは病院中に響き渡り、緩和ケア病棟の患者様も堪能されたようです。やはり阿波っ子はよしこのを聞くと体が勝手に動くようです。車椅子の上で手をひとつふりふたふりする姿は本当に微笑ましく思えました。

ほんま連の皆さんは、去年もちょうどお盆の間に訪問して下さい、スタッフを始め患者さんたちを楽しませてくれました。

是非来年も踊りに来て下さい。職員一同心からお待ち申し上げます。

各科だより 放射線科

放射線検査部は各医師から依頼された検査についての患者様や担当医と協力し、最良の方法を選択・検査そして画像情報の提供を行う部門です。

診療放射線技師は当院ではひとりしかいませんが、医師とともに力を合わせ、看護師や病院スタッフの協力の下、様々な検査機器、撮影方法を用いて患者様が安心して検査を受けられ、また得られる情報を最大限に引き出せるよう日々努力しております。また、徳島大学附属病院、徳島赤十字病院の放射線科医の先生方より協力を得てバックアップ体制も万全を期しております。

放射線を使った検査（X線検査）に対し、何かと不安をお持ちと思いますが、各検査についてはスタッフ一同より十分な説明をさせていただきます。疑問・質問等ございましたら遠慮なくお申し出ください。

*待ち合いロビーにて徘徊している人相の悪い太った職員は診療放射線技師です。十分にしつけておりますのでご安心下さい。むやみに餌を与えず、見守ってやって下さい。



画像をデジタルで保存する画像サーバー

chotto健康教室 栗飯原医師による～動脈硬化の早期診断について(H15. 8.30)

今や日本人の死因の上位にランクしている心疾患や脳血管障害の多くは動脈硬化と関係が深いと言われています。動脈硬化とは血管壁が肥厚し、硬くなっていくことを指します。そしてこの動脈硬化が様々な疾患の原因となるのです。高血圧症、脳血管障害、虚血性心疾患、動脈瘤などがそれです。この高血圧症の治療によって脳卒中の発症率が4割近く低下するともいわれています。

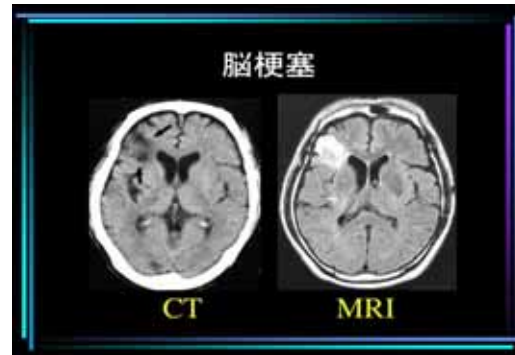
この動脈硬化と非常に関係が深いものがコレステロール値です。コレステロールには善玉コレステロール (HDL)と悪玉コレステロール (LDL)という二種類があります。この中の悪玉コレステロール(LDL)値が上昇してくると動脈硬化になりやすいのです。LDLが140を超えるようなら危険信号です。脂質摂取制限と定期的な検査が必要です。

また動脈硬化の程度を評価する方法ですが、次のようなものがあります。
1. 血圧測定 2. レントゲン撮影 3. 心電図 4. 頸動脈エコー 5. 脈波伝播速度検査などです。この脈波伝播速度検査というものは最近我が病院にも導入された検査装置で、脈拍の伝導速度を測定することによって血管の硬さを知るものです。PWV (Pulse Wave Velocity) とよんでいます。このPWVを測定すると現在どの程度まで動脈硬化が進行しているかが簡単に判ります。四肢の血圧を測る5分ほどの検査ですので一度受けられてみてはいかがでしょうか？詳しくは医師に御相談下さい。

動脈硬化を進行させる因子としては、煙草、肥満、アルコールなどです。特に喫煙は問題で、2年間煙草を止めると、非喫煙者のレベルまで改善されるという報告もあります。あきらめずに今からでも禁煙をお勧めします。これらの節制に加えて、食事、運動、薬のチームワークにより治療計画を立てます。ご自分の動脈硬化の進行度と今後の危険性を十分理解することはとても重要です。



エコーで診断された動脈硬化



動脈硬化が原因で発症した脳梗塞

セカンドオピニオン外来予定

この度近藤内科病院にて「セカンドオピニオン外来」を開始する予定です。セカンドオピニオンとは本来「主治医以外の医師の意見」という意味です。主治医による診断や治療方針のほかに他の医師の意見も聞き、納得して治療を受けたい、と思う患者さんは増えてきているはずですが、医療は患者さんが選ぶ時代になったということです。

多くの場合、現状では医師が選択肢を示して患者さんに選択して頂くという形をとっていますが、第三者の意見を聞きたいというのは誰もが思う気持ちです。その思いに対して何か力になれないかと「セカンドオピニオン外来」を開設する運びとなりました。

まだ準備段階で、詳細は決まっておりませんが、決まり次第ホームページやわかば通信にてお知らせしたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

INFOMATION

- 突然ですが、近藤内科病院の**電話番号(代表)とFAX番号が変更**になりましたのでお知らせいたします。新しい番号は以下のとおりです。

電話番号(代表) 088-663-0020
FAX番号 088-663-0399

尚、以前の電話番号の088-663-0323におかけになっても通じますが、**FAXに関しましては以前の番号では使用できません**のであらかじめご了承ください。

- 10月の健康教室のお知らせ

平成15年10月25日(土)12:30～ 近藤内科病院1Fカフェコーナーにて南谷香織 管理栄養士による「**管理栄養士と一緒に糖尿病食を食べて糖尿病の食事を勉強しましょう**」です。

* 準備の都合上、**先着12名の方**で締め切りとさせていただきます。また、参加費としておひとりにつき500円となっております。あらかじめご了承くださいませ。